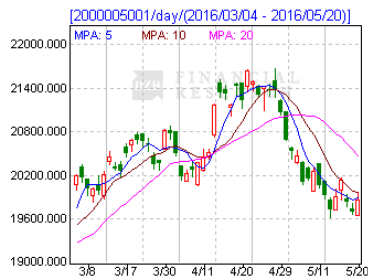




【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	15年末株価
NYダウ	17,500.94	65.54	0.38	-0.20	0.44	17,425.03
NASDAQ	4,769.56	57.03	1.21	1.10	-4.75	5,007.41
日経225	16,736.35	89.69	0.54	1.97	-12.07	19,033.71
上海総合	2,825.48	18.58	0.66	-0.06	-20.17	3,539.18
滬深300 (CSI300)	3,078.22	15.72	0.51	0.11	-17.50	3,731.01
ハンセン	19,852.20	157.87	0.80	0.67	-9.41	21,914.40
H株	8,303.58	60.38	0.73	0.03	-14.05	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.7%高と4週ぶりに反発、上海総合指数は0.1%安

ハンセン指数は1週間で0.7%高と4週ぶりに反発。全人代常務委員会の張徳江委員長の香港訪問を受けて「深港通」開始への期待感などから週前半は堅調に推移。ただ、その後、FOMC議事要旨の発表を受けて6月の米利上げ観測が再燃したほか、「深港通」の発表が不発に終わったことを嫌気した売りで失速した。上海総合指数は0.1%安と小幅ながら5週続落。週を通じて2800ポイントを意識した値動きが続いた。景気減速懸念が相場の重しとなったほか、「深港通」の発表が空振りに終わったことが嫌気された。

今週の展望:香港市場は一進一退の展開か、米利上げをめぐる警戒感が重しに

香港市場は一進一退の展開か。先週公表されたFOMC議事要旨を受けて6月の米追加利上げの可能性が高まっており、利上げをめぐる思惑が相場の上値を抑える要因となりそう。人民日報が掲載した「権威筋」発言を受けて中国の金融緩和や景気回復への期待が後退しており、全般に積極的に買い上がる材料に乏しい。本土市場も一進一退の展開が見込まれる。市場心理の悪化で売買代金が低迷しており、盛り上がり欠く状況が続く。ただ5週続落で割安感も出てきており、MSCIへのA株組み入れへの期待は下支え材料。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 東亜銀行(00023)	27.85	3.72
2 中銀香港(02388)	22.45	3.70
3 中国海外発展(00688)	22.50	3.69
4 華潤置地(01109)	18.08	3.43
5 リー&フン(00494)	4.29	3.37
6 HSBC(00005)	48.70	2.96
7 信和置業(00083)	11.46	2.87
8 中電控股(00002)	71.60	2.29
9 中国神華能源(01088)	11.76	2.26
10 テセント(00700)	158.50	2.19

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 香港鐵路(00066)	36.10	-5.62
2 チャイナ・コム(00762)	8.48	-4.50
3 康師傅控股(00322)	8.16	-3.66
4 長江インフラ(01038)	72.40	-3.60
5 招商局国際(00144)	20.70	-3.50
6 長江和記実業(00001)	89.20	-2.14
7 銀河娛樂(00027)	24.35	-2.01
8 恒安国際集团(01044)	65.75	-1.79
9 中国建設銀行(00939)	4.56	-1.30
10 ペトロファイン(00857)	5.24	-0.95

▼今週の期待材料

- ◆6月にMSCI新興国指数へのA株組み入れの是非を判断、組み入れを見越した買いに期待
- ◆中国でIPO審査件数が減少、今年の新規上場件数も44件と前年同期の115件から大幅に縮小
- ◆中央企業の鉄鋼・石炭生産能力を2年間で10%削減へ、「供給側改革」の進展に期待

▼今週の懸念材料

- ◆「一つの中国」めぐり中国と台湾の関係が緊張、中国側が台湾側に対話停止の可能性を示唆
- ◆FOMC議事要旨公表を受けて6月の米追加利上げへの警戒感強まる、香港市場でも相場の重しに
- ◆全人代常務委員会の張徳江委員長の香港訪問、期待された「深港通」の発表は不発に

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ **トラベルスカイ・テクノロジー (00696)**: 共同出資で保険会社2社の設立計画を発表
- ☆ **慧聡網 (02280)**: 郭CEOが自社株20万株を追加取得、持ち株比率は9.02%に拡大
- ◇ **華電福新能源 (00816)**: 宜陽協合風力発電を完全子会社化、株式49%を追加取得
- ◇ **茂業国際 (00848)**: 社債発行計画を発表、3年以内に最大50億元を調達
- ◇ **洛陽モリブデン (03993)**: A株の第三者割当増資計画を発表、最大180億元を調達
- ★ **康師傅控股 (00322)**: 26日に16年1-3月期決算を発表、市場予想は12%減益
- ★ **チャイナ・テレコム (00728)**: 4月の4G加入純増数は461万件、前月比21%減
- ★ **レノボグループ (00992)**: 26日に16年3月本決算を発表、市場予想は赤字転落
- ★ **ニラク (01245)**: 16年3月本決算は94%減益、運営コストの増加や減損損失が響く
- ★ **百麗国際 (01880)**: 24日に16年2月本決算を発表、市場予想は30%減益

▼今週の主なイベント

- 5月26日(木)
- 【香港】貿易統計(4月)
- 5月27日(金)
- 【中国】工業企業利益(1-4月)
- 【米国】GDP改定値(1-3月)

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。



よるかつ
夜勝つ!
キャンペーン

SBI証券なら夜間のお取引チャンスも充実! ★★ ★ 抽選で

アンケートに答えて豪華賞品もゲット!

誰でも参加OK!